

# 競技注意事項

1 本競技会は、2018年度(財)日本陸上競技連盟規則及び本競技注意事項により実施する。

## 2 プログラムについて

② 当日競技者受付にてプログラムを配布する。

②プログラムに記載の誤り(氏名、フリガナ、学年、所属等)があった場合は、8時45分または遅くとも出場する競技の90分前までに大会本部に申し出ること。記録確定以後の訂正(記録証の訂正を含む)には、一切応じない。尚、プログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。

③プログラムは、残部がある場合に限り販売する。(1部500円)

## 3 招集について

①招集所は、100mスタート地点付近に設ける。

②招集開始、完了時刻は、プログラム記載の競技開始時刻を基準として以下の通り。

| 競技種目                              | 招集開始時刻 | 招集完了時刻 |
|-----------------------------------|--------|--------|
| トラック競技<br>※100mは組数が多いためタイムテーブル参照。 | 40分前   | 30分前   |
| 跳躍競技                              | 60分前   | 50分前   |
| 投てき競技                             | 40分前   | 30分前   |

③招集開始時刻から招集完了時刻の間に競技者本人が招集所に来ること。この招集時にナンバーカードの最終確認をするので、競技者はナンバーカードを付けたユニフォームを着用して集合のこと。招集終了後、競技者は各自でスタート地点または競技場所へ移動のこと。招集は本人のみで、代理人による招集は認めない。ただし、同時に2種目出場する者は、事前にその旨を競技者係及び審判員に申し出て、競技に参加のこと。

④リレー競技に出場するチームは、オーダー用紙を招集所で受け取り、招集完了時刻の60分前までに提出のこと。

## 4 ナンバーカードについて

① ナンバーカードは主催者が用意する。胸と背中に2枚着用のこと。跳躍競技者は胸または背中のどちらか一方でもかまわない。

② トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバーカードを貸与するので、パンツの右側の上部、やや後ろに付けること。(リレー競技の場合はアンカーだけ腰ナンバーカードを使用する。)

なお、腰ナンバーカードは競技終了後、返却のこと。

## 5 競技について

- ① 今年度の規則の修改正点について、とくに注意すること。
- ② 競技場は全天候舗装のため、スパイクについては競技規則第143条を参照のこと。
- ③ 不正スタートは1回目以降の者に対してすべて失格する。スタートの発声は英語で行う。なお、規則第162条5については、本競技会では適用しない。ゆえにスタート時の不適切行為については、規則162条5の(a),(b),(c)の不適切行為は注意にとどめる。ただし、繰り返し行う場合は、イエローカードを示し、警告を与える。累積2枚のイエローカードを受けた競技者は当該競技を失格とするが、それ以後の種目の出場を妨げないものとする。
- ④ レーンを使用する競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分の割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- ⑤ 中学男子3000m はグループスタートとする。
- ⑥ リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後も必ず各チームで外すこと。
- ⑦ 競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けのものを使用する。
- ⑧ 走高跳の最初のバーの高さは、出場する競技者との協議によりフィールド審判長が決定する。
- ⑨ 走幅跳の試技は3回で終了とする。
- ⑩ 砲丸の重さは以下の通り。  
一般男子 — 7.260 kg、 高校男子 — 6.000 kg、 中学男子 — 5.000 kg、  
高校女子 — 4.000 kg、 中学女子 — 2.721 kg

## 6 ウォーミングアップについて

ウォーミングアップについては、第2コーナー外側のウォーミングアップエリアで行うこと。なお、周回レースが行われていない時間帯については、バックストレートを開放する。練習はすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で行うこと。ただし、競技運営上、練習を制限することがある。練習中は各々が事故防止に万全を期すこと。

## 7 その他

- ① 競技中の事故については、主催者で応急処置はするが以後の責任は負いません。
- ② 大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場 使用上の注意  
競技場外の芝生広場でのテント張りやウォーミングアップ等は基本的に禁止とします。特に許可のない投てき練習などは絶対にしないこと。
- ③ 盗難防止のため、貴重品は各自で保管のこと。また、スタンドでの盗難・置き引きには十分注意のこと。
- ④ ゴミ類は必ず自宅まで持ち帰ること。(競技場及びその周辺、駅などに捨てていかなこと。
- ⑤ 記録証は1部300円で発行する。希望者は大会本部庶務係まで大会当日の16時までに申し出ること。
- ⑥ その他不明点などあった場合は、大会本部へ照会のこと。